

製品名: ガレクチン 3 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM85080

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 26 kDa; Observed MW: 26 kDa

抗原情報

遺伝子名	Galectin 3
別名	LGALS3
遺伝子 ID	3958.0
SwissProt ID	P17931
免疫原	ガレクチン 3 の合成ペプチド

背景

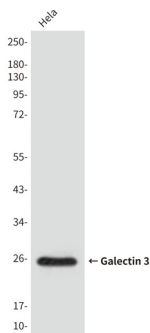
IgE に結合するガラクトース特異的レクチン。α3、β1 インテグリンと共役して、CSPG4 による内皮細胞遊走の刺激を媒介する可能性

がある。DMBT1 と共に、初期胚発生における円柱上皮細胞の終末分化に必要である。

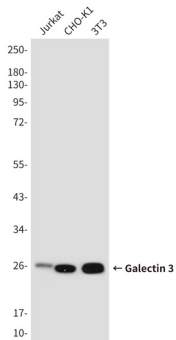
研究分野

-

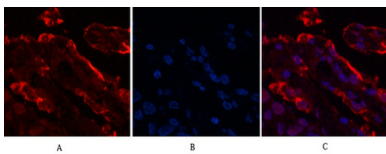
画像データ



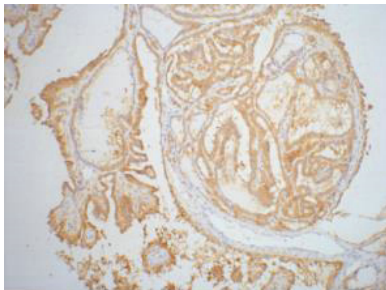
ガレクチン 3 抗体を用いた HeLa ライセート中のガレクチン 3 のウェスタンブロット分析



ガレクチン 3 抗体を使用した、Jurkat、CHO-K1、3T3 溶解物中のガレクチン 3 のウェスタンブロット分析。



ガレクチン 3 抗体 (赤) と DAPI (青) を使用した、ヒト肺癌組織中のガレクチン 3 の免疫蛍光分析。



ガレクチン 3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト甲状腺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。